

あかるいまち 21

No.1724 2025 年 5 月 15 日
組合員活動推進課 082-532-1264

	5 月	2025 年度
組合員ふやし	54 人	157 人
出資金ふやし	329 万円	1,314 万円
純 増	△36 万円	△402 万円

大盛況！健康づくり委員会主催 生協「春」のけんこうウォーキング



今回の企画は、被爆樹木のある神社・お寺巡りとお花見ウォーキングが一度に楽しめるかとあって、初めての方も多く 62 名の参加者でした。

天候に恵まれた 4 月 9 日 桜満開のウォーキング日和、広島駅北口近くのシブリカ公園（二葉の里第二公園）に集合。桜の下で血圧測定と佐伯病院理学療法士による捻挫予防ストレッチを指導して頂き、亀岡理事より「広島に住んで 50 年になりますが、

被爆樹木のある神社やお寺を巡りながらこの辺りを歩くのは初めてです。今日のウォーキングを皆さんの健康に役立ててください。楽しく歩きましょう！」と開会挨拶があり、ふつうコースの 25 名が先発しました。続いてゆったりコースの 50 名が被爆樹木を巡る約 3.5km の完歩を目指しスタートしました。

今回のコースには 7 つの神社仏閣に 12 種類の被爆樹木が有るとの事、配布されたチラシを時々、確認しながら歩きました。80 年前の被爆で大傷を負いながらも生き延びた被爆樹木、寺や神社に移植された樹木、本体は焼けてしまったが脇目が成長した樹木、が遅しく育っているのを見て、其々が戦時中の話や平和について話ながら歩いていってしゃいました。

2 つの神社と 5 つのお寺の被爆樹木は、12 種（楠、黒松、銀杏、ソテツ、柳、つばき、菩提樹、タブノキ、桜、夏ミカン、梅、紅葉）、プレートには爆心地からの距離とその木が辿った歴史が書かれていました。

全員が 12 時～12 時半に元気よく西白島公園にゴール！！。被爆樹木との出会い、東区の神社とお寺巡り、と盛りだくさんの貴重な体験ができた『春のウォーキング』でした。職員さんの入念な準備、健康づくり連絡会スタッフのサポートのお陰で事故無く終了できました。ありがとうございました。

ゴール地点では早くも秋のウォーキングにも行きたいです！の声が聞こえていました。皆さんお元気で秋にまたお会いしましょう！



健康づくり委員長 山下 則江